

研究開発支援プラットフォーム


Clinical

MGPack™


MGPack

ヒト臨床試験による被験品の腸内環境への影響評価プラン。
臨床試験の試験立案から、実施、解析までをトータルサポートいたします。

「腸内環境」がトレンド！頼れる根拠で新たな価値を！



食品
飲料



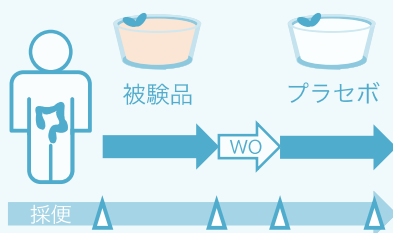
素材
添加物

こんな課題を解決します

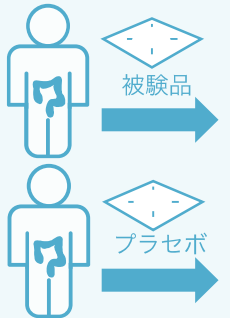
- ① 信頼できるエビデンスに基づいた製品を提供したい
- ② 摂取したときの効果と腸内環境との関連性を調べたい
- ③ 新しい機能の訴求ポイントを見出しストーリーを作りたい

① 目的ごとの最適な試験設計

クロスオーバー試験



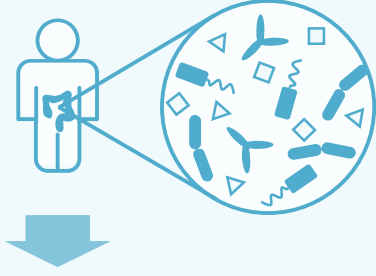
並行群間試験



② 腸内環境と関連情報を分析

腸内環境情報 (独自技術)

- ・腸内細菌叢
- ・腸内代謝物質
- ・腸内免疫グロブリン (オプション)
- ・腸管バリア指標 (オプション)

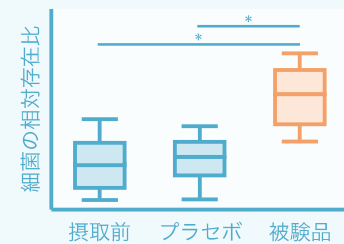


ヒト臨床データ

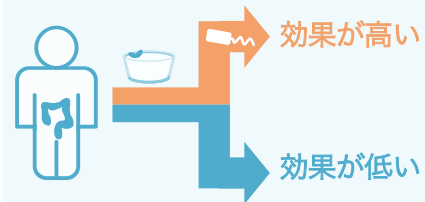
- ・排便情報
- ・血液パラメータ
- ・生活・食習慣情報...等

③ 効果を多角的に統合解析

細菌・代謝物質の増減



レスポンドー特徴抽出



研究開発支援について

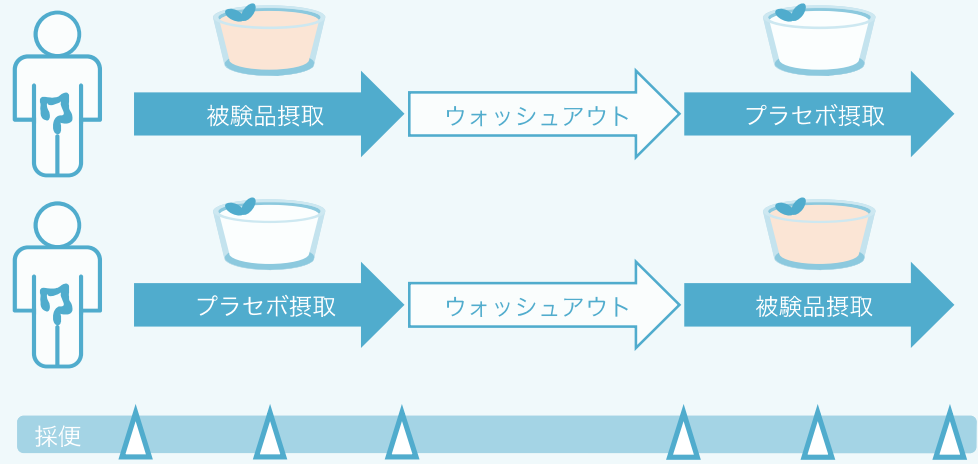
本サービスは委託研究（準委任契約）となります。当社のノウハウやテクノロジーを活用し、貴社の研究開発をサポートいたします。本サービスで得られたデータは、原則として当社の研究開発にも活用させていただきますのでご了承ください。

詳細情報及びお見積もり等について

解析内容の詳細につきましてはお打ち合わせを経て、ご提案をさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。

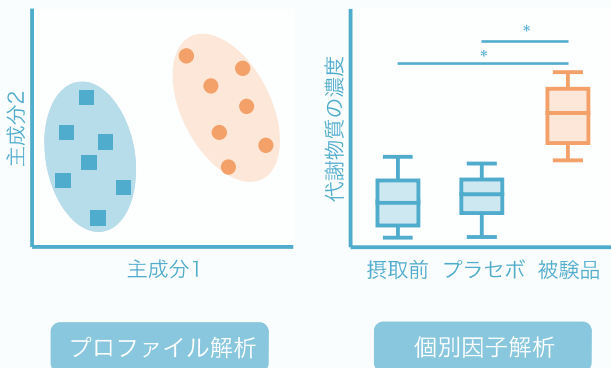
実施例（試験デザイン～臨床試験～結果報告）

ランダム化二重盲検プラセボ対照クロスオーバー試験



- ・腸内細菌叢（16Sメタゲノム分析）
- ・腸内代謝物質（メタボローム分析）

腸内環境への影響を多角的に解析



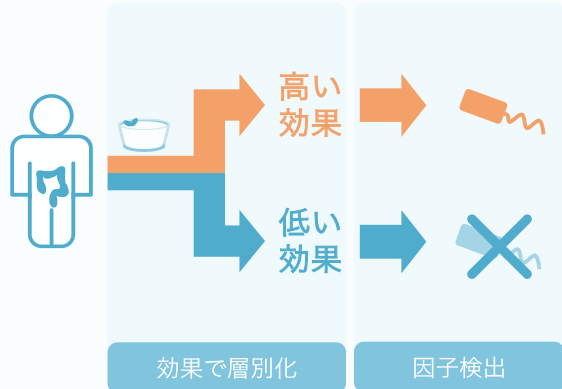
プロフィール解析

個別因子解析

プロフィールから個々の細菌属・代謝物質まで腸内環境への効果に関するエビデンスを最適な解析手法で取得

複雑な腸内環境への影響を可視化し新たな機能性を見出す

効果に寄与する因子の抽出から新規提案



効果の鍵となる腸内環境因子を見出すことで効果の増強や汎用性向上を目指した新戦略をご提案

製品のポテンシャルを更に引き出す戦略を腸内環境の視点からご提案！

注意事項

- ・本資料に記載されている図表は試験デザイン・解析結果のイメージです。実際の解析では異なる表現がなされる場合がございます。
- ・解析の方針に応じて、採用する解析項目が異なり、すべての解析項目を実施しないこともございます。
- ・本資料に記載されている以外の解析を行う場合もございます。